



XC90

EXCELLENCE

SUPPLEMENT



VÄLKOMMEN!

ここでは、ボルボXC90 Excellenceのリアシート向けの機能に関する情報を確認することができます。各機能の詳しい情報は、車両、アプリおよびウェブで利用できるオーナーズマニュアルに記載されています。本書の発行時点で確認されているオプション/アクセサリーは、すべてにアスタリスク (*) が付いています。



車両のセンターディスプレイ

オーナーズマニュアルはセンターディスプレイのトップビューから利用できます。



モバイルアプリ

オーナーズマニュアルは、スマートフォンおよびタブレット向けのアプリ (Volvo Manual) の形で用意されています。このアプリには一部の機能の説明用動画も記載されています。



ボルボのサポートページ

ボルボ・カーズサポートページ (support.volvocars.com) には、マニュアルおよび説明用動画だけでなく、お客様の車両やその保有に関して役立つ情報も掲載されています。



印刷版のマニュアル

グローブボックスには、仕様およびヒューズに関する情報を記載したSUPPLEMENT TO THE OWNER'S MANUAL (オーナーズマニュアル付録冊子) が収納されています。この付録冊子には、重要情報や実用的な情報もまとめられています。印刷版オーナーズマニュアルおよび関連の付録は別途注文することができます。





リアシートのコントロールディスプレイ

コントロールディスプレイは左右のリアシートの間にあるトンネルコンソールに取り付けられており、飲み物の保温および保冷とシート機能の制御に使用されます。

スクリーンを出す

- スクリーンの上部を押します。スクリーンが出てきて自動的に起動します。

一定時間が経過すると、ライトが暗くなります。スクリーンにタッチすると、元の明るさに戻ります。

スクリーンを収納する

スクリーンの収納は手動で行います。


- スクリーンの上部を押します。トンネルコンソールの中に完全に収納されるまで押します。完全に収納されると、スクリーンはオフになります。




コントロールディスプレイの操作方法


コントロールディスプレイはタッチスクリーンで、さまざまなビューが用意されています。スクリーンのボタンをタップすると、機能の設定をオンにする、または変更することができます。

ホームビューのボタン

 左右シートのヒーター用ボタン

 カップホルダーの保冷/保温用ボタン

 左右シートのベンチレーション用ボタン

 後部座席からの助手席シートの調節

別のビューからホームビューに戻る

コントロールディスプレイは一定の時間が経過すると自動的にホームビューに戻ります。助手席シートを調節する場合、十字マークをタップしてホームビューに戻ります。

リアシートの調節

車両のリアシートは、シートの側面にあるコントロールを使用して調節することができます。

コントロールを前/後に動かし、バックレストの角度を調節します。

コントロールの後方を上/下に動かすと、シートが上/下します。
コントロールを前/後に動かし、シートを前/後に調節します。

コントロールの前方を上/下に動かすと、シートクッションの前端が上/下します。

マッサージ、サイドサポート、ランバーサポート、シートクッションエクステンションの設定は、マルチファンクションコントロールとリンクしています。

一度に1つのシート設定 (前/後/上/下) のみ、調節することができます。シートは車両の走行中に調節できますが、ドアをロック解除した後、車両が走行していない状態でも、一定時間内は調節することができます。車両をオフにした後でも、一定時間内であれば、調節することができます。

シートには、シートの動きが妨げられると作動する過負荷防止機能が搭載されています。この機能が作動した場合は、障害物を取り除いてから再度シートを操作してください。

シートでおやすみになる/くつろぐときには、最初にシートを前方に少し動かすと適切な位置に調節しやすくなる場合があります。





シート設定の調節

ランバーサポート、バックレストのサイドサポート、シートクッション、マッサージ設定を調整するには、シートの側面にあるマルチファンクションコントロールを使用します。マルチファンクションコントロールで行った設定はコントロールディスプレイに表示されます。ディスプレイには、一度に1つのシートの設定のみが表示されます。

1. コントロールディスプレイを出します。
2. マルチファンクションコントロールを任意の方向に回す/押すことにより、シート調節をオンにします。コントロールディスプレイでシート設定ビューが開きます。
3. ディ스플레이をタップする、またはマルチファンクションコントロールを上/下に回すことにより、コントロールディスプレイで目的の機能を選択します。
4. 希望の方向のコントロールを押して、設定を変更します。

マッサージ



スクリーンボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールで機能を選択して、マッサージ機能をオンにします。車両がオフのときにマッサージ機能を使用することはできません。

マッサージには以下の設定オプションがあります。



オン/オフ：オンまたはオフを選択して、マッサージ機能を起動/停止します。

1

プログラム1~5：プリセットのマッサージプログラムが5つあります。1 (押し)、2 (たたき)、3 (おまかせ)、4 (腰)、5 (肩) の中から選択します。



強さ：弱い、普通、強いの中から選択します。



速度：遅い、普通、速いの中から選択します。



サイドサポート



スクリーンボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールで機能を選択して、バックレストのサイドサポートの調節をオンにします。

- マルチファンクションコントロールのシートボタンの前部を押すと、サイドサポートが強化されます。
- シートボタンの後部を押すと、サイドサポートが低減されます。

ランバーサポート



スクリーンボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールで機能を選択して、ランバーサポートの調節をオンにします。

- マルチファンクションコントロールのシートボタンを押し上げるとランバーサポートが上に、押し下げると下に動きます。
- シートボタンの前部を押すと、ランバーサポートが強化されます。
- シートボタンの後部を押すと、ランバーサポートが低減されます。

シートクッションエクステンション



スクリーンボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールで機能を選択して、シートクッションの調節をオンにします。

- マルチファンクションコントロールのシートボタンの前部を押すと、シートクッションエクステンションがせり出します。
- シートボタンの後部を押すと、シートクッションエクステンションが格納位置に戻ります。



後部座席からの助手席シートの調節

助手席シートは後部座席から調節することができます。調節できる設定は前後位置とバックレストの傾きです。助手席シートの設定を変更するときには、左右のリアシートの間にあるコントロールディスプレイを使用します。

1. スクリーンのボタンをタップします。
2. 新しいビューが開き、シートの前後位置とバックレストの傾きを調節することができます。
3. 十字マークをタップして、ホームビューに戻ります。



前後位置の調節

- 左下の矢印をタップすると、助手席シートが前方に移動します。
- 右下の矢印をタップすると、助手席シートが後方に移動します。

バックレストの傾き調節

- 左上の矢印をタップすると、助手席シートのバックレストが前方に動きます。
- 右上の矢印をタップすると、助手席シートのバックレストが後方に動きます。



ヒータード/ベンチレーテッドシート

寒いときでも快適性を確保できるように、シートを温めることができます。シートヒーターの操作にはコントロールディスプレイを使用します。



- 左シートまたは右シート用のボタンを繰り返しタップして、4段階のレベル(オフ、高、中、低)から選択します。設定レベルはボタンに表示されます。

布地の湿り気を取り除く場合など、シートに通風することができます。



- 左シートまたは右シート用のボタンを繰り返しタップして、3つの位置(高、中、低)から選択します。設定位置はボタンに表示されます。



タブレットホルダー*

フロントシートのヘッドレスト後部には、ほとんどのタブレットに対応しているホルダーがあります。

タブレットをホルダーに取り付ける：

1. タブを押し下げて前方のヘッドレストの方へ倒し、カバーを開けます。
2. タブレットをホルダーに差し込んで、カバーを閉じます。

ホルダーをブラケットから取り外す：

1. ヘッドレストの固定部の下側にあるボタンを押します。
2. ホルダーを後方に引き上げます。





チャイルドシート用のマウンティングポイント

車両には、リアシートにチャイルドシート取り付け用のマウンティングポイントが装備されています。

アッパーマウンティングポイントは、前向きに装着するチャイルドシート用です。

1. シートを前方にスライドさせ、バックレストを前方に倒してマウンティングポイントに手が届くようにします。
2. チャイルドシートの取付説明書に従って、正しく取り付けます。



テーブルを広げる

アームレストの下には、リアシートの上に広げて使用できるテーブルが2つ収納されています。

1. アームレストカバーを全開にします。
 2. レザータブを使用してテーブルをアームレストから引き出し、完全に垂直になる位置まで動かします。
 3. テーブルトップをシートの方に倒して横にスライドさせます。
- テーブルを収納するときは、広げるときと逆の手順で行なってください。



クーラーボックス

後部座席のアームレストの後方には、ボトル2本用のスペースとクリスタルグラスの収納スペースがあるクーラーボックスが設置されています。

- カバーの上にあるボタンを押すと、ボックスが開きます。
- ボックスの中には、温度設定用のコントロールがあります。

保冷機能は、車両が走行しているとき、またはイグニッション位置がIIのときに使用できます。



飲み物の保温と保冷

アームレストの前にカップ/グラスホルダー2つとボトルやマグカップ用の保温/保冷機能付きホルダー1つがあります。

- カバーを押すとホルダーが開きます。保温/保冷機能の操作にはコントロールディスプレイを使用します。青色のLEDは保冷機能がオン、赤色のLEDは保温機能がオンになっていることを示します。

保温または保冷機能は、車両が走行しているとき、またはイグニッション位置がIIのときに使用できます。



- コントロールディスプレイのボタンを繰り返しタップして、2通りの設定(保冷、保温)から選択します。設定はボタンに表示されます。





USBポートおよび電源ソケット

USBポート：後部座席のアームレストの下にはUSBポートが2つあります。フロントシートヘッドレスト後部にあるスクリーンブラケット*にも、USBポートが2つ搭載されています。USBポートは携帯電話やタブレットなどの充電に使用することができます。

USBポート経由で接続したメディアを車両のオーディオシステムで再生することはできません。

電源ソケット：後部座席のアームレストの下には、12V電源ソケットと230V電源ソケットが1つずつ用意されています。

230V：この電源ソケットは、充電器やノートパソコンなど、230Vの電源を必要とするさまざまなアクセサリに使用することができます。

- アクセサリのコネクターを差し込みます。コネクターを抜いてアクセサリを切り離します。

12V：この電源ソケットは、ミュージックプレーヤーや携帯電話など、12Vの電源を必要とするさまざまなアクセサリに使用することができます。

- シガレットライターをソケットから抜いて、アクセサリのコネクターを差し込みます。ソケットを使用しないときには、アクセサリのコネクターを抜いて、シガレットライターを元通りに差し込んでください。

USBポートおよび電源ソケットから給電するためには、車両の電気システムをI以上のイグニッション位置にしておく必要があります。





収納スペース

フロントシートのヘッドレスト後部にタブレット用のホルダー*があります。

両シートの間のアームレストの下に収納スペースがあります。

ドア側面に灰皿があります。

ドア側面に小物入れがあります。

フロントシートのバックレストの背面に収納ポケットがあります。

トンネルコンソールの側面に収納ポケットがあります。

シートクッションの前部に小さいポケットがあります。



カーゴスペース内のハンドル

車両にはテールゲートの内側に自然発光型のハンドルがあります。緊急時に車内からテールゲートを開ける必要があるときに使用できます。

- ハンドルを引き下げると、テールゲートが開きます。

使用後は、手でハンドルを元の位置に押し戻す必要があります。

注意事項

オーナーズマニュアルおよびその他のマニュアルには、安全上の注意、警告、重要情報および注意事項が記載されています。かならずお読みください。特定の市場のみに該当する機能もあります。



警告

収納スペース

携帯電話やカメラ、アクセサリ用リモコンなど固定されていない物体は、グローブボックスや収納ポケットに収納しておいてください。急ブレーキや衝突時に乗員がケガをするおそれがあります。

飲み物の保温と保冷

走行中は、ボトル、水筒、グラスおよびマグをホルダーまたはクーラーボックスに入れてください。

リアシートヒーター

温度の上昇を感じにくい方や、シートヒーターの操作がわからない方は、シートヒーターのコントロールを使用しないでください。これは火傷を予防するためです。

チャイルドシート用のマウンティングポイント
チャイルドシートのアッパーストラップは、かならずヘッドレスト脚部の穴に通してから、マウンティングポイントで張力を調節してください。これができない場合、シートメーカーの指示に従ってください。

カーゴスペース内のハンドル

かならずドアおよびテールゲートをロックした状態に保ち、キーをお子様の手の届かないところに置いてください。お子様だけを車内に残すと、お子様がロックして車外へ出られなくなり、事故につながる可能性があります。

気温の高い日は車内の温度が急上昇するため、車内に放置されると熱中症になり、重症化して死亡する可能性があります。特に、小さいお子様は熱中症になりやすいので注意が必要です。



重要

コントロールディスプレイの操作方法

尖ったものを使用して画面を操作すると傷をつけるおそれがあります。

リアシートベンチレーション

車内の温度が低すぎる場合、シートベンチレーションを起動することができません。これはシートに座っている乗員が寒くなりすぎるのを防ぐためです。

タブレットホルダー*

タブレットをホルダーに取り付けるときには、スクリーンに保護フィルムを添付しておく必要があります。これは、衝突した場合にガラスが砕けることを防止するためです。

ヒューズ

ヒューズが切れている場合は、かならず色とアンペア数が同じヒューズに交換してください。オーナーズマニュアルの表に記載されている値よりも大きい値のヒューズは絶対に取り付けないでください。

電装品が作動していない場合、一時的な過負荷によりヒューズが溶断したことが原因である可能性があります。ヒューズに関しては、車両のオーナーズマニュアルを参照してください。

電源ソケット

最大出力は、12V電源ソケットが120W、230V電源ソケットが150Wです。



注記

クーラーボックス

クーラーボックスが最適に機能するには、空気が自由に循環できる必要があります。このため、カーゴスペース内のクーラーボックスの吸気口付近には、少なくとも5 cmのスペースを確保してください。

温度設定は周囲温度に応じて調節が必要になることがあります。温度を急速に下げるときには、最強の位置にすることをおすすめします。

急速冷却では冷蔵庫の下部が氷点下になるため、結露が発生することがあります。結露が発生した場合、拭き取る必要があります。乾燥/清掃しやすくするために、透明ボトルホルダーを取り外す必要があります。

リアシートベンチレーション

乾燥に敏感な方は、シートベンチレーション使用時、十分注意をはらってください。長時間使用する場合、レベルを低に設定することをおすすめします。

V O L V O

